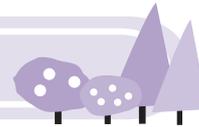




市教委だより

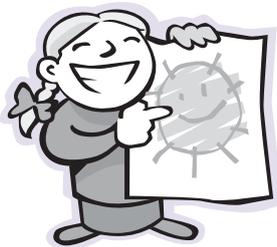


平成17年度「四万十市子育て講演会」を開催しました

平成17年12月5日(月)に、早稲田大学の前橋明教授を講師としてお迎えし、「生き生きとした子どもたちを育てるために」と題して、「四万十市子育て講演会」を開催しました。

前橋教授は、子どもたちの生活実態調査データをもとに、乳幼児期からの発達段階に応じた睡眠や食事、運動などの生活リズムやバランスの重要性について研究しています。子どもたちの生活リズムはこのままでいいの。子どもたちを支える大人たちにできることは何か。90人余りの来場者と一緒に考えることができました。

子どもたちが生き生きと活動するためには、栄養・運動・休養は必要不可欠であり、そのために食事・遊び・早寝早起き・ふれあい体験などが重要になってきます。高知県では、子どもたちのテレビ・ビデオの視聴時間やゲームをする時間が全国的にみても長い傾向にあり、このことは、集中力が弱い・落ち着きがないといった傾向と関連があるとのことでした。



また、子どもたちの活動を一日の生活リズムから考えると、やはり早寝・早起きや朝食・排便が大切な要素であり、午後3時からの十分な運動・遊びが生活リズムをつくるうえで重要だというお話がありました。

子どもたちの生活リズムの改善は、高知県内の保育所などでも取り組まれており、何かひとつが良くなればより良いサイクルにつながっていくことになり、家庭でもぜひ参考にしてほしい講演内容でした。

西土佐地域 保・小・中・高連携教育協議会

12月26日(月)に、西土佐ふれあいホールで、第2回西土佐地域保・小・中・高連携教育協議会を実施しました。西土佐地域における連携教育について、この協議会の内容をお知らせします。

【中・高の進路状況】

最初に、平成17年度の進路状況を西土佐中学校と西土佐分校が発表しました。中学校からは、今年度から高校入試が変わり、入試に向けての対応を早めなくてはいけなくなったなどの報告がありました。また、西土佐分校の就職状況については、本人の希望にそったところにほぼ内定しているとのことでした。進学状況に関しても、国立大学に合格者がでたことや、高知工科大学に在学する西土佐分校出身の生徒が成績優秀で表彰されたことなど、うれしい報告がありました。



【小・高連携】

平成17年度より津野川小学校と西土佐分校が連携を始めており、調理実習を2回行いました。今回は小学生が西土佐分校を訪問するというスタイルをとっており、来年度以降も続けていきたいということでした。この連携では特に高校生の優しく小学生を教える姿が見られ、ほほ笑ましい実習となりました。



【小・中連携】

川崎小学校1・2年生と西土佐中学校選択国語の3年生が絵本の読み聞かせ会を行いました。「竹取物語」を全員で群読したり、「大きなかぶ」の掛け声を一緒に出したりと楽しい雰囲気で行われました。

ご質問・ご意見をお寄せください
問い合わせ先

(市) 教育委員会 学校教育課
西土佐事務所
四万十市公式ホームページ

TEL (34) 5445 FAX (34) 4271
E-mail : school@city.shimanto.lg.jp
TEL (52) 1110 FAX (52) 1446
E-mail : n-school@city.shimanto.lg.jp
URL : http://www.city.shimanto.lg.jp/
トップページで【教育・文化】をクリックしてください。